

平成19年度地域密着型金融推進計画の取組状況について

当金庫は、経営理念に添った「地域密着型金融推進計画」を通じて、活力ある地域社会の実現を目指し、地域における企業支援・金融の円滑化等の推進を図ることとしております。

I 平成19年度「地域密着型金融推進計画」の取組みの概要

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

4. 総代会の機能向上等に向けた取組み

II 「地域密着型金融推進計画」の成果概要

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

- ①創業・新事業支援機能等の強化を図る。
 - ・地元福島大学との産学官連携協力について締結し、取組みを開始いたしました。
- ②取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化を図る。
 - ・主要取引先31社を支援企業としてリストアップし、企業の特性および現状を顧問税理士とも連携し経営改善計画を策定し、支援・指導を実施いたしました。内6社について、ランクアップとなりました。
- ③事業再生に向けた取組みを図る。
 - ・県中小企業再生支援協議会の活用を掲げましたが、実績まで至りませんでした。しかし案件協議や勉強会などを通じて窓口職員のレベルアップに繋がったものと思われまます。

(2) 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- ①担保・保証に過度に依存しない融資の推進を図る。
 - ・商工会議所および管内商工会と提携を図ったことから、会員全ての取引先が対象にあることより、更なる浸透を進めてまいりました。その結果「会議所ローン」「商工会ローン」併せて32件124百万円の実績となりました。
 - ・「ほっとしんきん館5000・2000」を引続き積極推進いたしました。その結果103件680百万円の実績となりました。
 - ・平成20年2月には、「福島県中小企業同友会ローン」もスタートいたしました。

(3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- ①若手経営者・後継者を対象とした「経営支援セミナー」を3回(延べ111名の参加)開催いたしました。
- ②相談業務に対応するため、全店午後6時までの営業時間とし、延べ220件のご相談をお受けいたしました。
- ③年金相談会を8回開催し、延べ89人のご相談をお受けいたしました。
- ④原則毎月1回・第3日曜日に全店で「サンデー相談会」を開催し、延べ116件のご相談等をお受けいたしました。

(4) 総代会の機能向上等に向けた取組み